

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
上里総功	鳥島射爆撃場の賃貸借契約について	町長は鳥島射爆撃場の新たな賃貸借契約予約については「現在の契約条件では応じない方針です」と述べられている。この賃貸借契約予約は日米安保条約や地位協定と関係する大きな問題である。契約予約に反対すれば、国は最後には特措法を適用する可能性があり、その対応について伺いたい。	町長	沖縄防衛局は、町が予約に応じない場合は、年度内にも特措法に基づき強制収容に着手すると思われます。結果として、予約をしなくても強制収容される可能性が高いと考えています。今後国の新たな動きも出てくる可能性もありますので、国の出方を見て、顧問弁護士や関係者の皆様に相談して対応して参ります。
上里総功	町道整備について	町道の儀間5号線と儀間32号線につながる儀間川の橋は舗装がされてなく、雨が降るたびに水がたまり、くぼみができて通行に支障をきたしている。どのような原因で、橋の上だけ舗装されていないのか。また、橋からアーラ浜側に約80m行ったところに舗装が陥没し、補修工事は完了しているが、舗装がされていない。いつになったら整備するのか。	町長	質問でございます所につきましては、去る11月26日に久米島町維持補修工事として発注をいたしました。
崎村正明	町道・農道の道路認定について	アーラビーチ線、アーラ林道線、農道儀間45号線、山玉城線(嘉手苜線)の4路線は未認定道路により補助事業が導入できないため、道路認定する必要があると思うが町長の考えを伺いたい。	町長	質問でございますように、補助事業導入の最低条件としては道路認定が必要になります。しかし道路認定をしたから即刻補助事業の導入が出来るとは限りません。町道事業及び農道事業の何れの事業で整備するにしても事業の採択条件をクリアする必要があります。今後はその様な事も視野に入れ、道路台帳と併せて整備を図ります。
仲村昌慧	綱引きの復活について	平成18年6月議会で、綱引きの復活について質問したが、町長は「町民の協力体制及び予算処置ができれば、復活の可能性はある。関係機関で調整したい。地域住民が盛り上がれば、役場としてバックアップしたい。できればやりたい」と答弁しているが、未だに実現していない。これまでの綱引きの復活についてどのような調整がされたか。できない理由は何なのか。復活する考えはあるのか伺いたい。	町長	綱引きの復活について、これまでは積極的な取組をしてきませんでした。久米島町第一次総合計画の後期基本計画で「大綱引きの復活・実施にむけて、保存会を早期に立ち上げ取り組めるよう関係機関等との検討を進めます。」との計画となっていますので、新年度から担当部署を決めて、大綱引きが出来るよう取り組んでいきます。
仲村昌慧	職員採用について	今年の職員採用試験は試験結果の情報公開によって政策配点されていることが明みになった。政策配点の理由は、住民感情に配慮し町民の理解を得られる制度が必要であるとしている。しかし、昨年6月定例会で同僚議員の質問に対して、町長は「成績主義を徹底、公正公平な採用を行っている」と答弁している。今回の方針は、これまでの町長の答弁と一貫性がなく、問題であると思うが、町長はいかが考えるか。また、政策配点については地方公務員法上問題にはならないか。それから今後の職員採用の方針について伺いたい。	町長	職員の採用については、地方公務員法の規定に基づき、成績主義で行っていません。地方公務員法では、成績主義を規定する一方で、任命権者に一定の裁量権を与えています。政策配点は、試験成績で同点若しくは僅差の場合は、成績主義を原則としつつ、任命権者の裁量の範囲内で政策加点を行うものであり、地方公務員法上問題はないと考えています。今後の採用方針については、これまで通り、成績主義の原則に基づき実施するとともに、採用に付随する諸問題については裁量権を適切に行使して職員を採用します。
仲村昌慧	臨時教員について	文部科学省の調査によると、2009年度の教員定数に対する公立小中学校の臨時教員の割合が、沖縄県は全国一高いことが分かった。産休・育休を含めると、県内の臨時教員の割合は2割近くにもなるという。この状況を県教育長は「学校現場として大変なことだと認識している」とコメントしている。本町の小中学校の臨時教員の割合と、臨時教員について教育長の見解を伺いたい。	教育長	文部科学省の調査によると、2009年度の教員定数に対する公立小中学校の臨時教員の割合が、沖縄県は全国一高いことが分かった。産休・育休を含めると、県内の臨時教員の割合は2割近くにもなるという。この状況を県教育長は「学校現場として大変なことだと認識している」とコメントしている。本町の小中学校の臨時教員の割合と、臨時教員について教育長の見解を伺いたい。

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
幸地良雄	成壮年の組織育成しては	平成前期から両村合併前後にかけて、成人会や壮年期の組織活動が大変盛んで、久米島全体の中年層に活気があった。当時はソフトボールが盛んで毎年各字対抗や職場対抗の試合があり、その練習時において地域や地域間のコミュニケーション等が図られ各職場も、とても明るく感じ、部落(字)行政にも活力があった。現在は各字の単位組織も衰退し、明るさもなく大変寂しく感じる。青少年の育成も大切であるが、現役の大人が元気であってこそ、町の活性化はあるのではないかと思うがどうか。教育長の見解を伺いたい。	教育長	最近の各種組織の衰退は、ご指摘の通りです。成人会に限らず、婦人会、青年会も単位組織を結成できない字が多い状況にあります。社会情勢の変化など様々な要因はありますが、各字単位での活性化を図れる様なそれぞれの取り組みが必要だと思います。
宮里洋一	久米島空港区域内での駐停車について	久米島空港の管理は、4車線部分について駐停車禁止になっているが、駐停車している車が多い。又、駐車場に入る通りで逆駐車が多い。このことについて町はどう考えるか伺いたい。	町長	空港ターミナルビル前の道路は駐車禁止となっています。また、駐車場内の通路の逆駐車については、管理上問題がありますので、久米島交番と連携して改善に取り組んで参ります。
宮田勇	海洋深層水の利活用の拡大について	先般、佐賀大学海洋エネルギー研究センター視察研修において海洋エネルギーが無限の雄大に感動を受けた。研修の目的は海洋のもつ温度差を利用して発電するシステム「海洋温度差発電」の視察で、地球の面積の7割を占める海に自然エネルギーが無限にあるという事。幸いにして、当久米島には日本一の海洋深層水研究所があり、それを利用した産業が数社あり企業として盛業していますが、取水量が限界に達しているようである。温度差発電を誘致することによって、海洋エネルギーを利用した多くの産業が産み出されると聞いているが、その誘致拡大に向けて町長の見解を伺いたい。	町長	温度差発電の誘致について、3月に沖縄担当大臣が久米島来島の祭に要請し、また民主党本部や関係省庁への要請を行っております。それから平成21年11月の日米首脳会談による沖縄ハワイクリーンエネルギー協力に関し、久米島とハワイ島コナにおいて海洋温度差発電の可能性についてワークショップを開催するなどの取組を行っているところですが、今後ともその実現のため強力に取り組んで参ります。
宇江原総清	鳥島射爆撃場の早期返還と海洋エネルギー研究センターの誘致について	今や国民の代表である政治家が官僚の抵抗にあい、政治理念まで捨て、彼らの言いなりになっている。この事は、今大戦が大本營の官僚に独断専行を許し、戦争への道へ走った事と重なって見える。私が支持し、期待した民主党が選挙公約を破り、官僚主導になっているのは滑稽にも見えるが、大変な危険な道を歩んでいると見る。普天間移設問題がその典型だ。鳥島射爆撃場問題についても、沖縄防衛局長等官僚の言いなりになっている。！鳥島を水没させるまで射爆撃するとなると、領海問題となる可能性があり、中国や台湾との争いにもなりうる。！本年11月25日に佐賀大学海洋エネルギー研究センターを議員視察した。海洋エネルギーによる発電、淡水化、リチウム・ウラン回収及び海洋牧場等の説明を受けたときは、久米島を救う構想と思った。！しかし、同構想の障害となるのが、鳥島の射爆撃である。同島の早期返還を実現しない限り、本町に海洋エネルギー研究センター及び、実用化に向けた施設の誘致をすることは困難に思う。また2番煎は関心が薄くなり、世界各国からの視察等経済価値はないに等しくなると見る。この期においても町長は「鳥島射爆撃場早期返還町民総決起大会」を早急に開催する意思はないか伺う。	町長	鳥島射爆撃場の問題については、これまで返還要請をして、新しい予約はしない方針であることを沖縄防衛局に伝えてありますので、もう少し国の出方をみて対応方針を決定したいと考えています。

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
宇江原総清	コンクリート護岸の撤去とこれに伴う潮害防備保安林等の植栽について(河川含む)	町長は本年9月9日の定例会で、本件に関する私の質問に対し、次の主旨の答弁をしている。県所管事業のモデルケースとしてあげるのであれば、清水小学校前から大原に向けてのヶ所が適当ではないか、と言いつつも「今後施設管理者である県が、再整備を行うという事を前提として、質問にお答えします」としている。これは私に言わせれば、人質として県の言いなりの範囲で事を進めるという解釈になる。自分達の島の事は自分達で造っていく事。この考えで積極的に県に進言する。場合によってはケンカする事だ。塩害、潮害はコンクリート護岸によるものだと町民の認識と町長の認識には乖離が大きいのと思う。町長はモデルケースと答弁したシンリ浜一帯のコンクリート護岸の撤去を早急に申し入れるべきと思うが、どうか伺う。また、これらの対策と久米島の自然回帰による長期滞在型観光、特に中国等との文化経済交流を図るべきと思うが、どうか伺う。	町長	(1)県と調整を図っているところですが、「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」に抵触するため撤去については厳しい状況にあるとの事です。 (2)久米島の特性を活した長期滞在型観光の推進、また中国等との文化経済交流については、国や県などと連携し推進を図ってまいります。
宇江原総清	久米島町の人材育成について	学校教育を初めとする町のこれまでの具体的取り組み。また、町育英資金の運用はどうなっているのか伺う。	教育長	本町では、「個性豊かで創造性・国際性に富む活力ある人材の育成」をめざし、学力向上に取り組むとともに、なかさと交流や海外ホームステイ事業で、県外や外国の異なる地域の文化を学ぶ取り組み等を行っています。育英会の状況は現在29名の学生に貸与中であり、平成14年度からの累計ですと65名の学生が奨学資金を活用しています。
宇江原総清	保育所運営経費等について	平成21年度の歳入総額と歳出総額の差し引きは3億余円の減となっているのは何故か伺う。	町長	平成21年度の保育所に係る特定財源の歳入総額から歳出総額を単純に差し引きますと、ご質問のとおり3億円の差額が生じています。これは、公立保育所に係る国等からの補助金が一般財源化されたことによるものであります。
翁長学	新しい農道の計画を	比屋定の新原に通じる2ヶ所の道があります。東側と西側がありますが、西側は以前、宇江城の後原に行けるように計画されていたと聞いています。その計画が中止になった経緯がありますが、その道の新設ができないか？	町長	同道路の法線の一部変更の原因を調べてみると、事業実施期間中に工法変更等による事業費の増額に伴い費用対効果が出なくなり、やむなく現道に摺り付けをして完成に至っております。今後、当初計画の法線での整備の可能性を確認したところ、費用対効果及び社会情勢の面から事業採択はかなり厳しいとの見方をしています。
翁長学	路線バス、一周線の増便を	今の路線バスの本数では、住民サービスになっていないと思う。(特に一周線を)増便をお願いしたい。	町長	一周線については、運行ダイヤ面で増便が可能なのか検討しているところです。
安村達明	西奥武島の入口集落道路について	西奥武島の入口集落道路について	町長	同道路につきましては以前に補助事業での整備に向けて県と調整を図りましたが、事業採択の要件を満たすこと出来ず断念した経緯があります。今後は町の単独予算で整備が出来ないかどうか検討致します。
饒平名智弘	西奥武島の船揚場の水路について	西奥武島の船揚場の水路は海中道路の改修工事をした為に、完全に埋まって船が通ることができなくなっている。町は復旧する義務があると思うが、町長の考えを伺いたい。	町長	同船揚場は漁港整備ではなく、海岸事業の補償工事で行った施設であります。その為、県においては漁港関連の予算では航路浚渫は出来ないという事であり、今後は町の予算で試験的に一部浚渫を実施してみたいと思います。

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	答弁要旨
平良義徳	白瀬川・旧大港橋河口付近の整備について	白瀬川の河口には隆起珊瑚礁が標高20メートルも崖が切り立ち、その断崖には伊敷索グスクがある。又、白瀬走川節の石碑も建立されており、長い距離の遊歩道、そして公園・展望台があります。この様に歴史・文化の名所でありながら人気が少ない。そこで新たな観光資源として活用できる様に次の2点を伺いたい。(1)エコツーリズム体験が出来るように川の整備(2)旧大港橋の外側の干潟へマングローブの植樹	町長	(1)マングローブの植栽については、専門的な方々の意見も拝聴し、取り組みたいと思います。 (2)現在のところ、川の整備計画はありませんが、エコツーリズム体験への活用は必要だと思いますので、島の学校と連携して活用に取り組んでまいります。
喜久里猛	発砲スチロールの処理について	海岸に流れついている発砲スチロールが多く見られるが、その処理について、移動式の装置を利用する考えはないか。	町長	来年、1月から3月にかけて八重山の各島々の海開きや環境教育において移動式の油化装置のイベントがおこなわれます。その時に久米島でも行ってほしいと要望をしております。
喜久里猛	兼城港の改修について	先般、下地代議士ほか数名が来島し、兼城港、新興通り、中央通り、儀間地先を視察したが、兼城港について、どのような進展があったか。	町長	県に確認したところ、現在国に対して次年度の補助金要求している段階なので事業採択の有無についての回答は未だとの事です。但し、兼城港の整備については県の最優先事業として要望を行っているとの事です。